

## スコアリングシステムにおける オフィシャルスポンサー契約の内容

- トーナメントスコア・記録をコンピュータ処理している、スコアリングシステムの名称を「Unisys Scoring System (ユニシススコアリングシステム)」と称し、更に、そこから算出されるポイントランキングを「Unisys ポイントランキング(ユニシスポイントランキング)」と称し、ツアー及びチャレンジの各トーナメントにおいて名称を使用する。
- 日本ユニシスから「スコアリングシステム」への技術的支援を受ける。
- 更改された契約期間は、2003年1月から2005年12月末日までの3年間。
- 日本ユニシスが「スコアリングシステム」に関するオフィシャルスポンサーとしての企業活動を広告宣伝する際は、日本ゴルフツアー機構はその活動に協力する。
- 日本ユニシスは「Unisys Scoring System (ユニシススコアリングシステム)」及び「Unisys ポイントランキング(ユニシスポイントランキング)」の各名称と「ジャパングルフツアー」のロゴマーク、スコアデータ、記録データを広告宣伝に使用することができる。

以 上

## スコアリングシステムの構築・拡張計画に関する今後の政策

テーマ：「データから楽しむことのできるトーナメント」

### ■ 2003 年度

- 各種分析データ算出の為にプログラムを構築(第3期)及びマイナーチェンジを行なう。(第1期、2期は完了)
- テレビ放送において検索データが活用されるべく、JGTO サーバーとアクセスできる環境を整え、データ提供を行ない、テレビ放送で解説者・アナウンサーが手元のパソコンでデータを検索し、コメントできる体制を整える。
- デジタル放送、デジタルデータ放送、BS、CS 局へのデータ提供のためのシステムを構築し、2004 年度からデータ供給をするための準備をする。また、これに対応するため、サーバーなどシステム増強を図る。
- 累計部門別データの他に、新たに大会別部門別データ算出のためのプログラムを構築する。
- 1984 年以前のデータ収集・入力を行ない、検索データの範囲を拡張する。各ホールスコアは存在しないので、ラウンド単位のデータ収集を行なう計画。
- 携帯電話端末によりスコア速報、各種データを閲覧できる携帯サイトを開始する。

### ■ 2004 年度

- 各種分析データ算出の為にプログラムを構築(第4期)。
- デジタル放送、デジタルデータ放送、BS、CS 局へのデータ供給開始。
- 新規サーバー、システムにより、俊敏なアクセス対応を開始する。
- 最新の技術開発を行ない、広範囲にデータ提供を行なう。

### ■ 2005 年度

- 各種分析データ算出の為にプログラムを構築(第5期)。
- テレビ放送と連動したシステムの運営・運用を行なう。

以 上

## 携帯電話端末によるインターネット情報発信の概要

- 2003 年度シーズン開幕より実施予定。
- コンテンツは、トーナメント会場内イベント告知、中断・中止時の競技情報告知(主催者・JGTO 提供)、リアルタイムスコア速報、選手インタビューコメント、トーナメント成績、組合せ・スタート時刻、賞金ランキング、部門別ランキング、選手プロフィール、日程表、など。
- 主催者が提供する情報を会場内ギャラリーに告知するページを設置。例えば、会場までの交通アクセス・バス乗り場案内、会場内イベント告知・宣伝など。

## ユニシス・ウィンドスティック・システムに関する概要

ゴルフは自然と戦うスポーツと言われますが、その中でも大きな要素である風は、ゴルフとは切っても切れない関係があり、スコアや試合展開に大きな影響を及ぼします。そのため、プレーヤーがショットをする際の風向・風速データは、テレビ視聴者にとっては、とても重要な情報となります。

ユニシス・ウィンドスティック・システムとは、プレーヤーが実際に感じる間近の風向・風速を計測するもので、テレビ放送対象の3組程に随行して、計測した風向・風速データを無線信号に変換し、ワイヤレスで放送センターへ送信し、送信されたデータを画像データに再変換して、テレビ画面にグラフィック表示する仕組みで、米国、欧州、豪州の各ツアーでは、既に各国のユニシスが実施しており、実績を重ねております。

日本のトーナメントにおいては、昨年の全日空オープンから、ユニシス・ウィンドスティック・システムを導入し、トーナメントの新しい楽しみ方を、テレビ視聴者、ゴルフファンの方々に提供しています。